

えがおいっぱい

2月26日(水)に5年生を対象とした「お話出前」がありました。5年生のこともたちは、絵本の世界を楽しんでいました。ところで、この日のお話出前では上靴を脱いでお話を聞きましたが、1校時の5年3組のこともたちは会議室前の廊下にきちんと上靴を揃えていました。その様子に感心しました。靴や履物を揃えることは細かいことかもしれませんが、そういうことをきちんとできる5年生は素敵だなと思いました。このことと関連して、朝昇降口に立っていると、下駄箱にきちんと靴を揃えて入れる子どもも多くいます。また、自分の教室を離れるとき(体育館や特別教室で授業の時)机やいすをきちんと整理している学級があります。細かいことかもしれませんが、こういう取り組みをすることが自分の心を整えることにつながると考えています。



ありがとうございました！学校評価アンケート

今年度も学校評価アンケートとして、学校の努力目標や重点、具体的な方策について、その取組状況や達成状況の振り返りをし、次年度への改善に生かしていく取組を行いました。その中で、１２月には全校児童及び保護者の皆様にもアンケートをお願いしました。お忙しい中、保護者の皆様には回答にご協力いただき、ありがとうございました。

＜令和6年度 学校教育に関するアンケート結果＞

重点	項目	アンケート				重点	項目	アンケート				
		年度	児 童	保護者	教職員			年度	児 童	保護者	教職員	
豊かな心の育成	学校が、児童に気持ちのよいあいさつや返事など基本的な生活習慣が身につくよう指導している割合	R4	77%	81%	97%	確かな学力の育成	学校が、朝読書などで児童の読む力や心情面を育み、読書に親しむように進めている割合	R4	73%	87%	97%	
		R5	77%	81%	88%			R5	76%	87%	91%	
		R6	81%	78%	92%			R6	75%	83%	90%	
	学校が、児童が互いに助け合い、思いやりのある言動ができるよう指導している割合	R4	80%	81%	94%		学校が、せんだんタイムや行事等を通して、幅広く学習に取り組む意欲や態度を育成しようとしている割合	R4	93%	80%	98%	
		R5	82%	83%	90%			R5	92%	88%	94%	
		R6	82%	74%	95%			R6	91%	80%	93%	
	児童が楽しく学校生活を送っている割合	R4	85%	93%	98%		健やかな体の育成	学校が、適切に感染防止を行いながら、教育活動を行っている割合	R4		85%	98%
		R5	83%	96%	88%				R5		75%	94%
		R6	84%	88%	94%				R6		64%	81%
	学校が、児童が困ったことを教職員に気軽に相談できるようにしている割合	R4	82%	70%	94%		学校が、安全(不審者・交通事故・火災・地震など)の指導を行い、児童の安全確保を進めている割合	R4	92%	84%	98%	
		R5	82%	74%	94%			R5	89%	85%	91%	
		R6	81%	63%	83%			R6	87%	81%	91%	
確かな学力の育成	学校が読み書き計算のつきたい力を明確にして、定着を進めている割合	R4	93%	89%	97%	地域も一歩員として学校づくり	学校が、様々なたより・ホームページ・連絡帳などを通して、様子がよくわかるように情報提供している割合	R4		88%	99%	
		R5	91%	90%	84%			R5		89%	94%	
		R6	89%	84%	90%			R6		87%	93%	
	学校が、授業における児童の姿勢や態度など学習習慣の育成を進めている割合	R4		85%	98%		学校が本年度行った授業公開日の回数や内容が、制限下において妥当であった割合	R4		86%	85%	
		R5		83%	90%			R5		91%	88%	
		R6		79%	92%			R6		87%	81%	
	学校が、宿題や自学ノートなどを通して、家庭学習の習慣の育成を進めている割合	R4	90%	76%	91%		学校が、児童の様子などについて家庭と連携をとりながら、教育活動を行っている割合	R4		83%	98%	
		R5	90%	76%	82%			R5		83%	94%	
		R6	86%	70%	71%			R6		74%	84%	
	学校が、児童が人の話を聞き、自分の考えを話し合っ て学習できるよう指導している割合	R4	78%	79%	97%		○ アンケート結果：肯定的な回答の割合(%) (A:あてはまる、B:どちらかというあてはまる)					
		R5	82%	83%	85%							
		R6	81%	78%	92%							

アンケートの結果について、同じ内容の項目ごとに児童と保護者、教職員の比較をし、さらに過去2年間で比較ができるように表にまとめました。なお、各項目の割合(%)は、質問に対する肯定的な回答(「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」)をあわせたものです。

このアンケート結果から、多くの項目において肯定的な回答がおよそ70～90%以上あり、概ね肯定的な評価をいただいていることがわかりました。特に気持ちのよいあいさつや返事など基本的な生活習慣に関わる項目では、こどもたち自身がよくなってきている評価をしていることをうれしく思いました。しかしながら3年間の経年変化、特に昨年度と比べると評価が全体的に低くなっている傾向が見られます。その中で、私自身が気になったことは教職員の評価では昨年度よりも伸びていると感じていることでも保護者の皆様から見ると伸びていない(評価が下がっている)項目です。あいさつや返事などの基本的な生活習慣に関わる項目、助け合いや思いやりに関わる項目、楽しい学校生活に関わる項目、読み書き計算のつけない力に関わる項目、授業中の姿勢や態度など学習習慣に関わる項目、話し合いを通しての学習に関わる項目で見られました。これらの項目について、学校では以前と比べるとできるようになってきた、力がついてきたというように考えていますが、「まだまだ不十分」「もっとがんばってほしい」という保護者の声として真摯に受け止めたいと思います。また、児童も保護者の皆様も学校も評価が下がった項目に、宿題や自学などの家庭学習に関わる項目がありました。こどもたちの学力保障の取り組みの一つとして、今後も家庭学習の在り方や方法など検討していきたいと考えています。

この学校評価アンケートでは、質問項目だけでなく、自由記述によるご回答もいただきました。その記述の中には、基礎的な学力向上に努めてほしいこと、生活面や集団生活の約束や躰、道徳的なことに力を入れてほしいこと、授業公開日や家庭訪問の在り方、学校の規則に関わること、いじめや人間関係に関わること、運動会や古志原っ子発表会など学校行事に関わること、こどもたちのメディアへの関わり方や豪雨や豪雪時の臨時休校等の判断などについて主にご意見をいただきました。保護者の皆様からいただきましたご意見を学校全体で共有し、学校組織の中の各部において検討し、少しずつでもよりよい方向に改善していきたいと考えています。学校としまして、保護者や地域の皆様からいただきました貴重なご意見を真摯に受け止め、次年度の古志原小学校の教育に生かしていきたいと思っています。保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

6年生は卒業に向けて…

6年生の卒業までの登校日数も残り少なくなってきました。3月4日(火)午後、6年生は体育館で保護者の皆様に感謝の気持ちを伝える「感謝祭」を行いました。思い出に関わる出し物や思い出のアルバムなど、とても素敵な企画だなと思いました。ご覧になった保護者の皆様も楽しんでいらっしゃる印象をもちました。2学期の終わり頃から始まっている「卒業プロジェクト」の取り組みの一つとして行われ、こどもたちが企画・運営を行いました。自分たちで自分たちの卒業を創っていくことはとても有意義なことと考えています。

また、6年生は卒業式に向けての練習も始まっています。3月5日(水)には入退場の歩き方や卒業証書の受け取り方の練習、6日(木)からは呼びかけや歌の練習に取り組んでいました。一つ一つの動きや所作を確認しながら、不慣れな動きもある中、集中して取り組んでいました。

いよいよ3月18日(火)に卒業式を行い、113名のこどもたちが巣立ちます。式に出席するのは5年生のみですが、1～4年生の在校生も保護者の皆様も教職員も、みんなで6年生の卒業を祝福する1日になるといいなと思っています。

